

## 平成28年度 授業シラバスの詳細内容

|               |  |     |             |         |
|---------------|--|-----|-------------|---------|
| 科目名(英)        | 情報技術と職業－実践   |     | 授業コード       | P160301 |
| 担当教員名         | 坪倉 篤志、赤星 哲也、濱田 大助、星芝 貴行、高 文局、坂井 美穂、足立 元、吉森 聖貴、福島 学、鈴木 秀男、  |     | 科目ナンバリングコード | P31603  |
| 配当学年          | 3  | 開講期 | 通年          |         |
| 必修・選択区分       | 選択   | 単位数 | 1           |         |
| 履修上の注意または履修条件 | 課題に対する取り組み等を重視します。出席を欠かさないで下さい。<br>全員、履修してください。(学科推奨科目)<br>履修制限:当該学年次のみ履修可、再履修:不可  |     |             |         |
| 受講心得          | 授業時はもちろん、各自の主體的な学内外での取り組みも重要になります。   |     |             |         |
| 教科書           | 必要に応じて教員が資料を作成し配布します。  |     |             |         |
| 参考文献及び指定図書    | 就職活動の神様の一般常識 問題集 ユーキャン就職試験研究会<br>他必要に応じて<br>就職活動の神様の一般常識 速習テキスト ユーキャン就職試験研究会<br>中3五科(10分間基礎ドリル20) 学研教育出版<br>就職活動の神様の一般常識これだけ! 一問一答集 ユーキャン就職試験研究会<br>就職活動の神様のSPI2問題集(ユーキャンの就職試験シリーズ)<br>就職活動の神様の一般常識「超」定番の1,000問プラス最新時事(ユーキャンの就職試験シリーズ) |     |             |         |
| 関連科目          | 各種専門科目、社会参画系授業、情報技術と職業入門(演習、実践)  |     |             |         |

|       |  |
|-------|--|
| 授業の目的 | 4年間で取り組んでいるキャリア教育プログラムの3年目のステップです。主テーマ 将来に向けた道を見つつ、基礎能力を付ける。実物体験を通して主体的活動能力を習得し、社会を知る。   |
| 授業の概要 | 授業の中で、様々な講演等から、将来の方向性について考えます。また、「グループディスカッションや」「実物体験」等に取り組み、計画性、主体性、自主性に加え、専門業界が、どのように実際の社会の中で活用され、どのように構築・制作されているのか、学習します。就職活動に向けた実践的演習とワークに取り組み、実践力の学習と、就職活動の準備に取り組みます。 |

| ○授業計画  |                          |
|--|--------------------------|
| 学修内容   | 学修課題(予習・復習)              |
| <b>第1週：ガイダンス</b><br>本授業での取り組みについて説明を行いません。   | 配布資料。活動報告書。進路希望調査、48か月計画 |
| <b>第2週：グループディスカッション</b><br>グループディスカッションの演習に取り組みます。この演習から一人での取り組みではなく、仲間と意見交換しながら、グループとしての答えを考える練習を行います。    | 活動報告書                    |
| <b>第3週：業界の実際(現実)</b><br>学生諸君が目指す各業界で、実際に取り組まれている事項について解説します。これらから、理想としてとらえている業界と、現実に業界で取り組まれていることの違いを学びます。 | 活動報告書                    |
| <b>第4週：企業の方々のお話①、九州の企業</b><br>企業で活躍されている方々から、業界の実際についてお話をいただきます。講演後の質疑応答時間にて、質問能力などの育成も行います。               | 活動報告書                    |
| <b>第5週：企業の方々のお話②</b><br>企業で活躍されている方々から、業界の実際についてお話をいただきます。講演後の質疑応答時間にて、質問能力などの育成も行います。                     | 活動報告書                    |
| <b>第6週：業界研究①</b>   |                          |

|  |                          |
|--|--------------------------|
| 将来に向けた、まずの1歩として業界について調査に取り組みます。まず練習を行い、その後、各自でワークに取り組み、調査研究能力を習得します。   | 活動報告書                    |
| <b>第7週：業界研究②</b><br>将来に向けた、まずの1歩として業界について調査に取り組みます。まず練習を行い、その後、各自でワークに取り組み、調査研究能力を習得します。   | 活動報告書                    |
| <b>第8週：業界研究③</b><br>将来に向けた、まずの1歩として業界について調査に取り組みます。まず練習を行い、その後、各自でワークに取り組み、調査研究能力を習得します。   | 活動報告書                    |
| <b>第9週：インターンシップ体験談・説明会</b><br>昨年度、インターンシップに取り組んだ学生から、インターンシップの体験談の発表を聞き、企業の中での業務や、企業について知ります。さらに、今年度のインターンシップ受け入れ企業についても学習し、自主的にインターンシップに取り組みます。 | 活動報告書                    |
| <b>第10週：ワーク① 一般常識模試</b><br>現時点での自身の能力を捉えるために、一般常識模試に取り組みます。この取り組みから自身の能力と、取り組みが必要な事項について明らかにします。   | 活動報告書                    |
| <b>第11週：実物体験①</b><br>#REF!   | 活動報告書                    |
| <b>第12週：個人面談</b><br>大学に入学しておおよそ1年半が経過しました、あと1年と少しで就職活動が本格化します。これまでとこれからについて、担任と振り返り・検討します。   | 活動報告書                    |
| <b>第13週：実物体験②</b><br>#REF!   | 活動報告書                    |
| <b>第14週：ワーク② 一般常識模試 解説講座</b><br>第10週に取り組んだ一般常識模試の結果から、自身の能力を捉えます。自身の能力から、目標とする業界や職種に向け、学習計画を立てます。計画については担任などで確認し、計画的に学習します。                      | 活動報告書                    |
| <b>第15週：ガイダンス 期末小テスト(時事)</b><br>前期の締めくくりとして、ガイダンスを行います。また期末小テストとして時事問題を体験します。また一般常識模試の結果と時事問題の結果から、今後の学習計画について再度検討します。                           | 学習計画                     |
| <b>第16週：ガイダンス・企業訪問報告</b><br>本授業での取り組みについて説明を行いません。   | 配布資料。活動報告書。進路希望調査、18か月計画 |
| <b>第17週：ワーク①</b><br>各研究室にて、就職活動に向けたワークに取り組みます。ワーク毎にメ切りが設定されていますので、よく確認して、計画的に取り組んでください。  | 活動報告書                    |
| <b>第18週：就職活動体験談1</b><br>本年度の就職活動生で内定取得者が、就職活動にて取り組んだことを、全学生に向けて発表します。学生は、話から就職活動に向けて取り組むことを学習します。  | 活動報告書                    |
| <b>第19週：ワーク②・小テスト/三者面談/(集団面接①)</b>   |                          |

|   |                                 |                 |
|---|---------------------------------|-----------------|
| 研究室毎の小グループにわけ、今週と来週にわけてワーク・小テストや集団面接の演習に取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。   | 活動報告書                           |                 |
| <b>第20週：集団面接①/(ワーク②・小テスト/三者面談)</b><br>実践的演習として、集団面接をテーマに取り組みます。3年生と合同で行い、より実践能力に磨きをかけます。学生を小グループにわけ、今週と次週で取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。 | 活動報告書                           |                 |
| <b>第21週：ワーク③/(三者面談)</b><br>研究室にワークに取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。  | 活動報告書                           |                 |
| <b>第22週：ワーク④/(三者面談)</b><br>研究室にワークに取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。  | 活動報告書                           |                 |
| <b>第23週：ワーク⑤・小テスト/三者面談/(集団面接②)</b><br>研究室毎の小グループにわけ、今週と来週にわけてワーク・小テストや集団面接の演習に取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。                             | 活動報告書                           |                 |
| <b>第24週：集団面接②/(ワーク⑤・小テスト/三者面談)</b><br>実践的演習として、集団面接をテーマに取り組みます。3年生と合同で行い、より実践能力に磨きをかけます。学生を小グループにわけ、今週と次週で取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。 | 活動報告書                           |                 |
| <b>第25週：就職活動体験談2</b><br>本年度の就職活動生で内定取得者が、就職活動にて取り組んだことを、全学生に向けて発表します。学生は、話から就職活動に向けて取り組むことを学習します。   | 活動報告書                           |                 |
| <b>第26週：ワーク⑥・小テスト/三者面談/(集団面接③)</b><br>研究室毎の小グループにわけ、今週と来週にわけてワーク・小テストや集団面接の演習に取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。                             | 活動報告書                           |                 |
| <b>第27週：集団面接③/(ワーク⑥・小テスト/三者面談)</b><br>実践的演習として、集団面接をテーマに取り組みます。3年生と合同で行い、より実践能力に磨きをかけます。学生を小グループにわけ、今週と次週で取り組みます。また担任・就職委員と就職活動に向けた三者面談を行います。 | 活動報告書                           |                 |
| <b>第28週：グループディスカッション</b><br>グループディスカッションの演習に取り組みます。   | 活動報告書                           |                 |
| <b>第29週：ワーク⑦、期末小テスト(一般常識・時事)</b><br>継続して取り組んできたワークの総仕上げです。また期末小テストとして一般常識と時事問題に取り組みます。取得点を成績に含めます。  | 活動報告書                           |                 |
| <b>第30週：ガイダンス・期末小テストワーク</b><br>授業の総まとめとしてガイダンスと、期末小テストの返却を行います。返却されたテスト結果を見て、今後の学習計画を立て、就職活動計画を見直します。   | 学習計画                            |                 |
| <b>授業の運営方法</b>  | (1)授業の形式                        | 「演習等形式」         |
|   | (2)複数担当の場合の方式                   | 「オムニバス方式」       |
|   | (3)アクティブ・ラーニング                  | 「アクティブ・ラーニング科目」 |
| <b>地域志向科目</b>   | カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目 |                 |
| <b>備考</b>   |                                 |                 |

|                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| <b>○単位を修得するために達成すべき到達目標</b> |                              |
| <b>【関心・意欲・態度】</b>           | 具体的な就職活動に向けた実践的学習。就職活動に向けた準備 |

|                   |                                   |
|-------------------|-----------------------------------|
| 【知識・理解】           | 各種業界や企業、就職活動の選考会に向けた知識            |
| 【技能・表現・コミュニケーション】 | 演習を通して集団面接の実践能力やグループディスカッション能力を育成 |
| 【思考・判断・創造】        | 就職活動に向けた実践的な判断ができる                |

|   |                     |                   |                  |      |
|---|---------------------|-------------------|------------------|------|
| ○成績評価基準(合計100点)   |                     |                   | 合計欄              | 100点 |
| 到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点   | 期末試験・中間確認等<br>(テスト) | レポート・作品等<br>(提出物) | 発表・その他<br>(無形成果) |      |
| 【関心・意欲・態度】<br>※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。   |                     | 15点               |                  |      |
| 【知識・理解】<br>※「専門能力(知識の獲得)」を含む。   | 60点                 | 0点                |                  |      |
| 【技能・表現・コミュニケーション】<br>※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。   |                     | 15点               |                  |      |
| 【思考・判断・創造】<br>※「考え抜く力」を含む。  |                     | 10点               |                  |      |
| <p>(「人間力」について)</p> <p>※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会</p> |                     |                   |                  |      |

|                                    |                   |
|------------------------------------|-------------------|
| ○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安 |                   |
| 成績評価方法                             | 評価の実施方法と達成水準の目安   |
| レポート・作品等<br>(提出物)                  | レポートの提出、レポートの記載内容 |
| 発表・その他<br>(無形成果)                   | 課題やワークへの取り組み      |